

脱炭素先行地域

資料5

「脱炭素先行地域」の取組状況について

仙台市環境局 先行地域推進室

仙台市の脱炭素先行地域計画の概要【全体像】

タイトル

109万市民の“日常”を脱炭素化 ～「働く人」「暮らす人」「訪れる人」が豊かな時間を過ごせる“新たな杜の都”～

取組の方向性

- 2050年ゼロカーボン社会に向けて、**109万都市・仙台の日常を脱炭素化**
- 2030年以降を見据え、市民の意識醸成と**地元事業者の技術力・競争力向上**を図る



定禅寺通エリア（働く・集う）

- 省エネ改修・ZEB改修など「**業務ビルの脱炭素リノベーション**」を実施
また、ビルオーナー・地元事業者向け**ZEB改修見学会**を開催
- ゼロカーボンイベントなど脱炭素の「見える化」を促進
- 「**都市バイオマス資源**」を活用し、サステナブルなまちづくりを推進

泉パークタウンエリア（暮らす）

- 太陽光発電等の導入や断熱改修など「**住宅の脱炭素リノベーション**」
- 高度な**エネルギーマネジメント（DR/VPP）**を既築住区で展開
- 地元工務店と連携しリノベーション体験会や断熱スクールを開催

東部沿岸エリア（学ぶ・楽しむ）

- EVカーシェアなど、**脱炭素モビリティの導入**
- 太陽光パネルのリユース等、**防災・環境技術の実証フィールド**に活用
- 観光施設等に再エネを最大限導入

全エリア共通

- **地産地消型の再エネ電力メニュー**を新たに創設
- 省エネ推進など、市民の行動変容を促進
- 市営バス、ごみ収集車、配送トラックなど**運輸部門の脱炭素化**



脱炭素先行地域

仙台市の脱炭素先行地域計画の概要【対象エリア】

定禅寺通エリア



泉パークタウンエリア



東部沿岸エリア



⇒ 対象エリア(赤色部分)内の住宅・事業所における、**電力の消費に伴うCO2排出実質ゼロ**を目指す

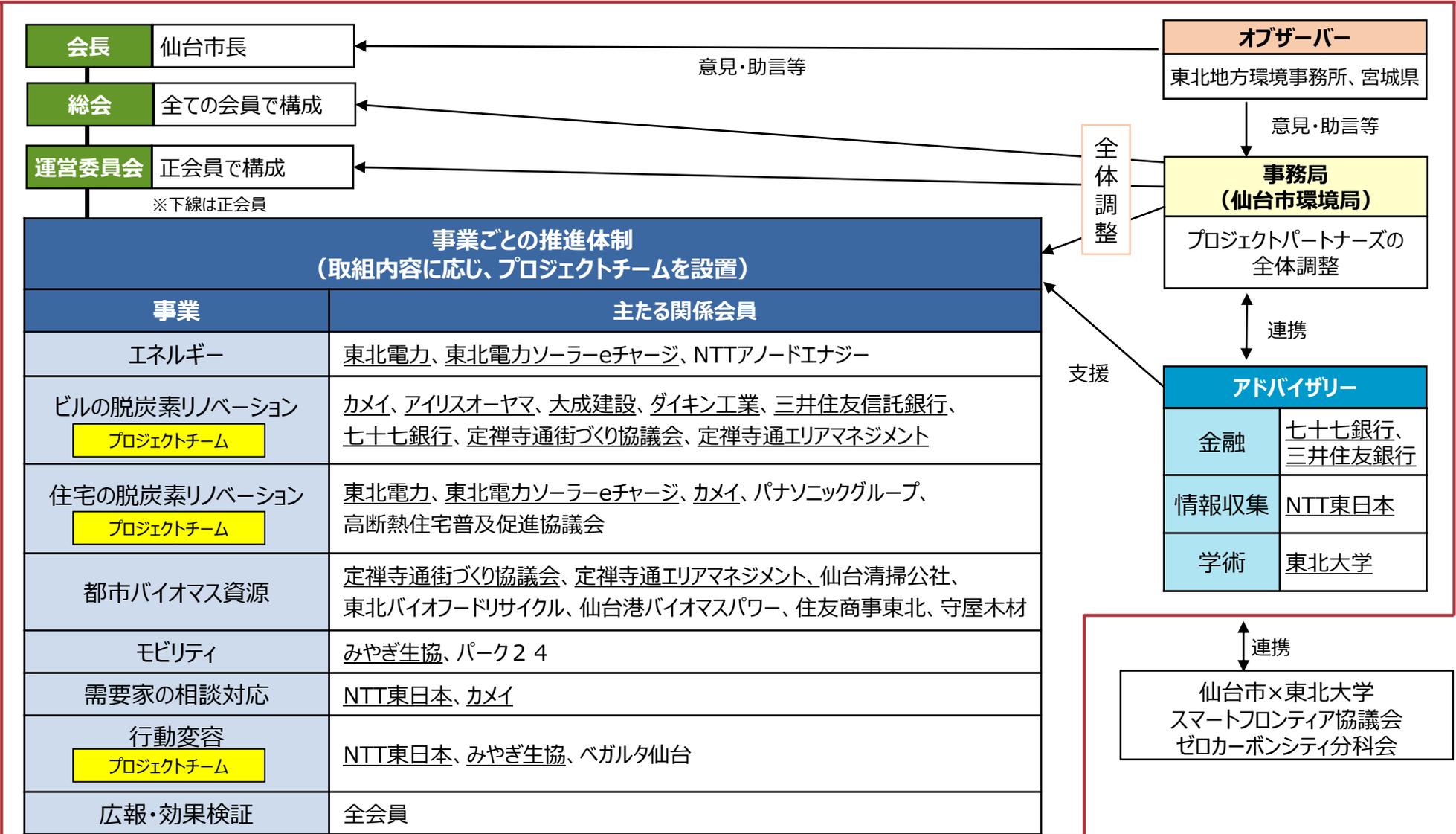


脱炭素先行地域

仙台市の脱炭素先行地域計画の概要【推進体制】

脱炭素先行地域の取組を着実に推進するため、本市、民間企業や地域団体、大学など、**計25の会員**で構成される「**仙台市脱炭素先行地域プロジェクトパートナーズ**」を中心に推進中。

【体制図】





脱炭素先行地域

定禅寺通エリアの取組状況

- 既築の中小雑居ビルにおいて、**省エネ・ZEB改修（業務ビルの脱炭素リノベーション）**を実施。また、ビルオーナー・地元事業者向け「使いながらZEB改修」見学会を開催し、市域内に波及させる
- 「都市バイオマス資源（事業系生ごみ・剪定枝）」を活用した**資源循環モデルを創出**。また、地域団体等と連携したゼロカーボンイベントを開催し、持続可能なまちづくりを推進する

計画期間内目標及びR6実績 ※（）内はR6実績

ZEB改修	5棟（0棟）
省エネ改修	31棟（9棟）
ZEB改修見学会	2件

食品（事業系生ごみ）リサイクル事業	-（R6開始）
ゼロカーボンイベントの実施	-（R6実施）
市民広場への太陽光発電設置	-

令和6年度の実績

- **設備導入に係る補助制度開始（補助率2/3）**
- ビルオーナーへ個別訪問・設備導入意向調査実施
- ZEB可能性診断(9棟)、省エネ診断(13棟)実施
- **食品リサイクル推進モデル事業開始（70店舗）**
- 9月 ゼロカーボンPRイベント開催
ケヤキの剪定枝と廃プラを活用したタンブラー完成

令和7年度の取組【予算：679,780千円】

- ZEB・省エネ改修に向けた協議を継続
- ZEB・省エネ改修の普及啓発と地元技術力の向上を図るため、「**使いながらZEB改修**」見学会を開催
- **イベントをゼロカーボン化**するための補助制度を創設
- 食品リサイクル推進モデル事業を拡充（参加店舗の増加、再エネ電力還元、EV収集車の導入）

定禅寺通等食品リサイクル推進モデル事業ポスター



オリジナルタンブラー



改修中の工事看板イメージ



泉パークタウンエリアの取組状況

脱炭素先行地域

- 既築住宅に、太陽光等の導入と断熱改修（住宅の脱炭素リノベーション）を実施し、**防災性・環境性・経済性・快適性に優れた住宅のリノベーションモデルを創出**。また、エネルギーマネジメント（DR/VPP）を既築住宅で展開
- 仙台市高断熱住宅普及促進協議会と連携し、市民・事業者向けリノベーション体験会を開催。また、実務者の技術力向上を図るため、断熱スクールを開催

計画期間内目標及びR6実績 ※（）内はR6実績

太陽光導入	400戸（11戸）	エコキュート導入	60戸（9戸）
蓄電池導入	400戸（19戸）	V2H導入（令和9年度～）	40戸
HEMS導入	400戸（13戸）	DR/VPP実施件数	100戸（10戸）
断熱改修	260戸（1戸）	リノベーション体験会・断熱スクール	—

令和6年度の実績

- **設備導入に係る補助制度開始（補助率2/3）**
- 6月 ハウスメーカー説明会開催（11事業者参加）
- **6・7月 住民説明会開催（約120名参加）**
- **10月 現地相談会開催（約60名参加）**
- 12月 ハウスメーカー等との意見交換会開催

令和7年度の取組【予算：137,189千円】

- 住民説明会等の開催により設備導入を促進
- 事業者との連携等による補助制度の周知強化
- 仙台市高断熱住宅普及促進協議会と連携し、**住民・事業者向け断熱体験会等**を実施

東部沿岸エリアの取組状況

- 集団移転跡地利活用事業者や南蒲生浄化センターに太陽光等を最大限導入。また、防災環境技術の実証フィールドとして活用し、「復興・防災・環境の先進地」として発信できるエリアを目指す
- EVカーシェアなど脱炭素モビリティの導入により、公共交通空白地域における回遊促進を図り、**市民や観光客による賑わいを創出**

計画期間内目標及びR6実績 ※（）内はR6実績

観光施設等への太陽光設置	4件（3件）	EVカーシェアの導入	2台（2台）
南蒲生浄化センターへの太陽光設置	1,959 kW	太陽光パネルのリユース実証	—
延寿埋立処分場※への太陽光設置	1,000 kW	「GREEN-TECH」の実証・社会実装	—

（※）発電電力は南蒲生浄化センターに供給

令和6年度の実績

- **設備導入に係る補助制度開始（補助率2/3）**
- **4月 荒井駅にEVカーシェア2台導入**
- **3月 南蒲生浄化センターへの太陽光設置**について事業者を選定

令和7年度の取組【予算：44,666千円】

- 延寿埋立処分場への太陽光設置に向け公募予定
- 経済局が実施しているBOSAI-TECHの枠組みを活用した「**GREEN-TECH**」分野のテーマを選定のうえ、提案募集に向け検討中

JRフルーツパーク仙台あらはま



東部沿岸エリアでのEVカーシェア



全エリア共通の取組状況

脱炭素先行地域

- 清掃工場の余剰電力の環境価値（バイオマス分）を活用した、地産地消型の再エネ電力メニューを創設し、**脱炭素先行地域エリアの電力消費に伴うCO2実質ゼロ**を達成する
- 運輸部門の温室効果ガス削減に向けて、市営バス・公用車・ごみ収集車、配送トラックのEV化を図る
- 市民の省エネ行動を促進を図り、電力削減を達成した市民に参加報酬を付与する等の取組を実施

計画期間内目標及びR6実績 ※（）内はR6実績

新規再エネ導入量（全域）	7,799 kW（270kW）	ごみ収集車のEV化	1台（1台）
CO2削減量	80,462t（3,197t）	みやぎ生協配送トラックのEV化	126台（2台）
市営バスのEV化	24台	地産地消型再エネメニュー創設	－（R6創設）
公用車のEV化	101台（12台）	市民の行動変容の促進	－（R6実施）

令和6年度の実績

- ・ 需要家相談窓口「**杜の都脱炭素センター**」開設
- ・ エリア限定の地産地消型再エネメニューの価格決定（通常料金+0.6円/kWh）
- ・ 2月 **ベガルタ仙台が市民の行動変容の取組に参画**
- ・ 企業等との連携により市民の環境配慮行動を促進するキャンペーンを実施（2/17-3/16）

令和7年度の取組【予算：550千円】

- ・ 先行地域内の公共施設へ地産地消型再エネ電力を順次供給開始（荒浜小、海岸公園、市民広場など）
- ・ EV・PHEV公用車 27台、みやぎ生協EVトラック1台導入
- ・ R6事業の結果を踏まえ、市民の環境配慮行動を促進する**キャンペーンを2回（夏・冬）**実施予定